

イシガレイはまだ接岸せず

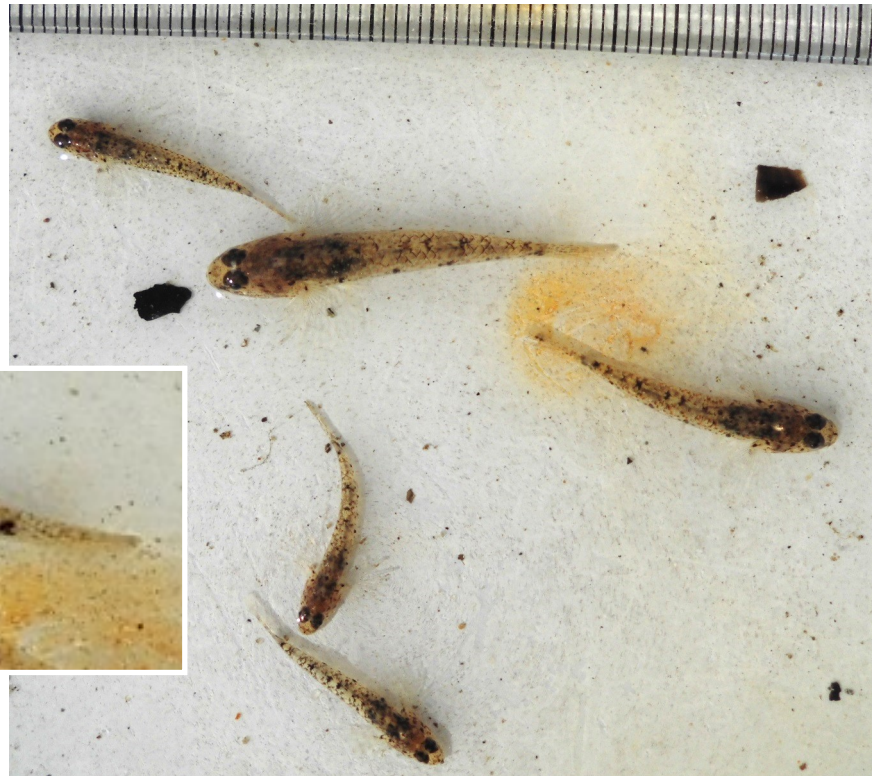
■イシガレイは見られない

2024年最初の調査を行った。河口を中心に、導流堤水門付近などで採集を試みたがイシガレイの稚魚を確認することはできなかった。

ヒメハゼの稚魚を採集した。全長は2～3cm程度である (Fig.1)。体側にある暗色の斑が確認できる (Fig.2)。他に、エビジャコの仲間が見られた (Fig.3)。



(Fig.2 体側の暗色斑が見えるヒメハゼ)

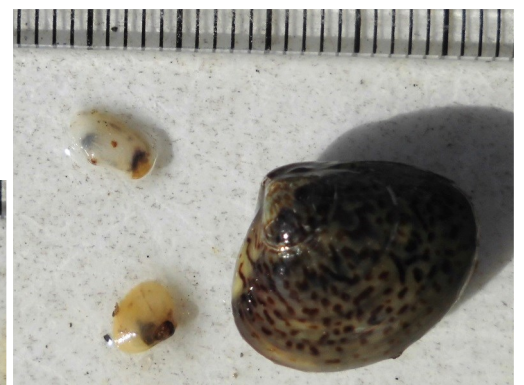


(Fig.1 ヒメハゼの稚魚)

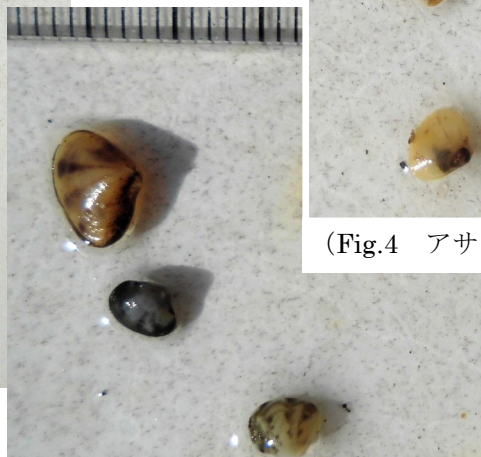
七北田川河口では、アサリやソトオリガイを採集した (Fig.4, 5)。ソトオリガイの貝殻はアサリより薄く割れやすい。



(Fig.3 エビジャコの仲間・ヒメハゼ)



(Fig.4 アサリ ソトオリガイ)



(Fig.5 アサリ)